



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2016 - 2017

Rotary
District 2680



ROTARY
SERVING
HUMANITY

vol. **5**
NOV. 2016.11

GOVERNOR Yoshisada Murotsu

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

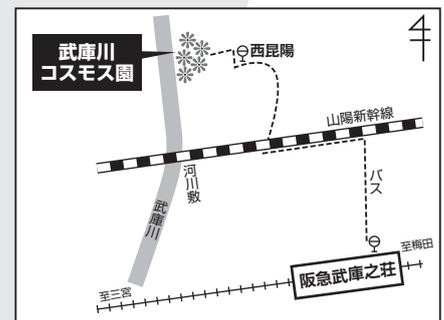
- 1. 真実かどうか
- 2. みんなに公平か
- 3. 好意と友情を深めるか
- 4. みんなのためになるかどうか

❖今月の表紙

武庫川コスモス園

地元ボランティアの活動で、毎年武庫川河川敷一面にピンクやオレンジのコスモスが広がります。10月下旬から11月下旬にかけて約550万本が咲き誇る様子は尼崎の秋の風物詩。

阪急武庫之荘駅より尼崎市バス40系統西昆陽下車すぐ



CONTENTS

ガバナーズブレター.....	1	11月の地区活動予定.....	9
2016-17年度RIの各種賞・表彰.....	3	ご入会おめでとうございます.....	10
Rotary Talk ロータリーの基本4「財団の第2世紀」(2).....	4	ご協力に感謝します.....	10
文庫通信.....	5	ガバナー事務所からのお知らせ.....	12
コーディネーターNEWS 11月号.....	6	訃報.....	12
米山奨学生カウンセラーミーティング.....	7	審議会への制定案、決議案の募集について.....	13
米山梅吉記念館便り.....	7	出席報告（2016年9月末）	
地区委員会報告.....	8		

ロータリークラブの 会長と幹事の皆様



国際ロータリー第2680地区
ガバナー 室津 義定 (尼崎 中)

11月はロータリー財団月間です。会員の皆様には、ロータリー財団への寄付および活動に関して、ご協力を頂き有難うございます。今回は、あまり知られていないロータリー財団の財務状況と地区のDDFの使用状況を説明します。

表1は、2013年から2016年までのロータリー財団の会計報告を示しています。例えば、2015-16年度について、その内訳を示しますと次の通りです。寄付については、年次基金寄付が1億3000万ドル、グローバル補助金への現金拠出が1620万ドル、ポリオプラス基金寄付が9700万ドル、恒久基金寄付が2150万ドル、その他の寄付が570万ドルで、寄付収入合計は2億7040万ドルでした。また、投資収益は436万9000ドル、補助金その他の活動の収入は226万9000ドルで、収入合計は3億1627万8000ドルでした。一方、支出は、プログラ

ム補助金については、グローバル補助金に7172万6000ドル、パッケージグラントに42万2000ドル、地区補助金に3036万5000ドル、ロータリー平和センターに509万8000ドル、ポリオプラスプログラムに1億1590万ドル、その他のプログラムに470万ドルで、プログラム補助金総合計は2億2821万1000ドルでした。また、プログラム運営費に2601万ドル、寄付推進費に1904万5000ドル、一般管理運営費に579万ドルで、支出合計は2億7905万6000ドルでした。なお、純資産の変化は3722万2000ドル増でした。

さらに、プログラム補助金およびプログラム運営への支出は、支出合計に対して、0.92、0.92、0.91となります。このことは、ロータリー財団の支出の91%以上が財団の使命を支えるプログラムおよび補助金に使用されていることを示しています。

表1 ロータリー財団会計報告 (単位：1,000ドル)

収入	2013-14	2014-15	2015-16
寄付	259,595	268,903	270,400
投資収益(損失)	108,191	(4,798)	43,609
補助金、その他の活動(純額)	3,268	(789)	2,269
収入合計	371,054	263,316	316,278
支出			
プログラム補助金	211,421	224,322	228,211
プログラム運営	20,119	20,886	26,010
寄付推進	15,988	15,804	19,045
一般管理運営	5,089	4,854	5,790
支出合計	252,617	265,866	279,056
年金関係の調整額	1,973	(3,394)	0
純資産の変化(減少)	120,410	(5,944)	37,222

表2は、2013-14年度、2014-15年度、および2015-16年度に2680地区に配分されたDDFとその使用状況を示したものです。各年度にDDFを使用した合計額を、当該年度に配分されたDDFに対する比率として計算しますと、1.02、1.07、0.97になります。このうち、0.34、0.39、0.31がポリオプラスおよび平和センターへの寄贈であり、グローバル補助金プロジェクトに使用されたのは0.24、0.23、0.28、また地区補助金プロジェクトに使用されたのは0.45、0.45、0.39となります。この

ことから、グローバル補助金DDFは、ポリオプラス基金および平和センターへの寄贈が、グローバル補助金プロジェクトより多く使用されています。一方、地区補助金DDFは、配分額の90%、90%、78%が地区補助金プロジェクトに使用されていることが分かります。

(リソース：国際ロータリー、ロータリー財団
2014-15、2015-16年度年次報告)

表2 RID2680のDDFの使用状況 (単位：ドル)

1. DDFの推移	2013-14	2014-15	2015-16
• 当該年度配分DDF (3年前の年次基金寄付の半分)	191,030	178,738	226,087
• 恒久基金からの配分されたDDF	7,163	10,700	11,220
• 前年度からの繰越DDF	223,189	216,134	223,401
使用可能なDDF	421,382	405,572	460,708
過年度地区補助金返還金	3,500	9,179	21,804
2. DDFの使用状況			
1) グローバル補助金DDF			
寄贈	65,000	70,000	70,000
• ポリオプラス	40,000	40,000	50,000
• 平和センター	25,000	30,000	20,000
グローバル補助金プロジェクト	45,248	40,453	63,130
• 人道的プロジェクト	25,875 (3件)	5,500 (1件)	22,000 (2件)
• 奨学金	19,373 (1件)	19,300 (1件)	41,130 (2件)
• VTT	0	15,653 (1件)	0
2) 地区補助金DDF	85,541 (27件)	80,896 (18件)	87,084 (23件)
3) DDF使用合計	195,789	191,349	220,214

2016-17年度RIの各種賞・表彰

人びとの生活をもっと豊かにするために、クラブに活気をもたらすために、そして平和な世界を築くために、ロータリーで力を尽くす人たちに表彰というかたちで感謝の気持ちを伝えることができます。なお、各申請書はMy ROTARYの「ラーニング&参考資料」の各種賞・表彰からダウンロードできます。

ロータリアンの表彰		推薦者	締切日
奉仕部門功労者賞	ロータリーの五大奉仕部門において素晴らしい貢献をしたクラブ会員を表彰するものです。奉仕部門は、「クラブ奉仕」「職業奉仕」「社会奉仕」「国際奉仕」「青少年奉仕」です。	クラブ会長	特になし
クラブ・ビルダー賞	「ロータリークラブのサポートと強化」のために尽力しているロータリアンを表彰するものです。1地区につき10名までを表彰できます。	ガバナー	特になし
ロータリー財団地区奉仕賞	財団プログラムを通じて優れた奉仕活動を実践した地区のロータリアンを表彰するものです。	ガバナー	特になし
RI 超我の奉仕賞	ロータリーを通じて積極的なボランティア活動を行い、他の人びとを助け、模範的な奉仕を実践した人に贈られるロータリー最高の賞です。毎年、最高150名の受賞者が選ばれます。	ガバナー、 直前ガバナー、 RI理事、 元RI理事	10月1日
ポリオのない世界を目指す奉仕賞	ポリオ撲滅のために大きな貢献をしたロータリアンに贈られる賞です。WHO（世界保健機関）が設定した地域に合わせ、毎年、1地域につき最高10名に地域賞が贈られます。また、ポリオ撲滅活動で国際的に活躍した人、最高10名に国際賞が贈られます。	全ロータリアン	11月1日
職業奉仕リーダーシップ賞	自らの職業上の能力を生かして地域社会に貢献し、高潔性の模範となり、推薦書式に記載されている受賞基準を満たしているロータリアンに贈られる賞です。	ガバナー	11月1日
クラブの表彰			
会員増強賞	会員増強および維持において、傑出した成果を上げたクラブ、地区、またはゾーンを称えるための賞です。	なし	締切：なし (6月末の会員数で自動計算されます)
会長賞	活気あるクラブづくり、効果的な奉仕活動、公共イメージの向上に関連するさまざまな活動を実施したクラブを表彰するための賞です。	クラブ会長によるMy ROTARYからの申請	6月30日
意義ある業績賞	地域社会の重要なニーズに取り組むプロジェクトを実施したクラブを表彰するものです(国際的なプロジェクトは受賞対象となりません)。地区は毎年、1クラブを推薦できます。	ガバナー	ガバナー事務所への締切日：2月15日
奉仕の“パートナー”を称える賞			
インターアクトクラブのための会長賞	会長が指定したチャレンジ項目を満たしたインターアクトクラブを表彰する賞です。	提唱ロータリークラブ会長によるMy ROTARYからの申請	8月15日
ローターアクトクラブのための会長賞	会長が指定したチャレンジ項目を満たしたローターアクトクラブを表彰する賞です。	クラブ会長によるMy ROTARYからの申請	6月30日
卓越したローターアクトプロジェクト賞	地元や海外の地域社会で大きな影響をもたらす奉仕プロジェクトを実施したローターアクトクラブを称えるための賞です。	ローターアクター	2月1日
ロータリアン配偶者／パートナー奉仕功労賞	ロータリーを通じて模範的な人道的奉仕を行ったロータリアンの配偶者／パートナーを称えるための賞です。	ガバナー	3月1日
ロータリー最優秀学友会賞	学友がロータリーで果たす重要な役割について認識を高めるため、ロータリーで大きな影響をもたらした学友会を表彰する賞です。	ロータリー財団地域コーディネーター	6月30日
ロータリー人道奉仕功労賞	ロータリーの理念と調和する模範的な人道奉仕を行ったロータリアン以外の人を表彰する賞です。	ガバナー	特になし
ロータリー学友人道奉仕世界賞	人道的奉仕の実践や職業での活躍を通じて、ロータリープログラムの影響を身をもって示した優れた学友に贈られる賞です。	ロータリー財団地域コーディネーター	6月30日
世界インターアクト週間の表彰	初のインターアクトクラブ創設を記念する「世界インターアクト週間」(11月5日を含む週)に、これを記念する特別な活動を実施したインターアクトクラブを表彰する賞です。活動の一例として、ロータリークラブと協力したプロジェクト、例会やイベントでの勧誘活動などがあります。	提唱ロータリークラブまたは地区インターアクト委員長	特になし
世界ローターアクト週間の表彰	初のローターアクトクラブ創設を記念する「世界ローターアクト週間」(3月13日を含む週)に、これを記念する特別な活動を実施したローターアクトクラブを表彰する賞です。活動の一例として、ロータリークラブと協力したプロジェクト、例会やイベントでの勧誘活動などがあります。	提唱ロータリークラブまたは地区ローターアクト委員長	特になし

ロータリーの基本 4

財団の第2世紀 (TRF in the second century) (2) ロータリー財団委員長 久野 薫 (神戸東)



貧困の悪循環からの救済

世界を100人の村に仮定して出来上がる構図は現実には存在しません。何故ならば村という運命共同体では互いに助け合うからです。それが現実には、国家

という国境がそれを不可能にしているのです。ODAなど先進国による低開発国への大型の資金援助も、所詮は先進国のひも付きのお金なのです。貧困の近代化を生むだけです。しかし個人の善意には国境というものはありません。見返りを求めない草の根活動こそが貧困の悪循環からの救済策なのです。力に依らない国際貢献として、1962年RI理事会が導入し、1968年に明確な定義づけが行われた、世界社会奉仕 (WCS*) であります。

財団の使命とその限界

WCSは教育的活動と共に、財団の慈善活動の一角を担う、人道的プログラムです。しかし、あくまで、RIの“奉仕の理念”を達成するための“目標”の一つにすぎません。更に私見を述べれば、“奉仕の理念”が“職業奉仕”の実践原理の延長線上に誕生した経緯から考えて、職業奉仕無きRIにはなりません。ここに財団の使命の限界があります。その限界を踏み越えると、RIは内部から崩壊して、別組織になってしまうのです。

これが、1967年、当地区の重鎮、直木太一郎バスターガバナー (神戸RC) が“ロータリーの友”誌上で投げかけられた、WCSへの杞憂の原因であります。直木氏の考えを忖度すれば、人道と言えれば全て善だとする錯覚に陥り、“奉仕の理念”無き人道的奉仕活動が際限なく広がることに対する杞憂だったのではないのでしょうか。

ロータリーは職業を通して社会に貢献する職業人

の社交クラブとして発足しました。職業を通して社会に奉仕するとは、我が国では、職業の営みの中で、直面する利己と利他の調和のために、“奉仕の理念”を実践するという、理論と実践の調和を意味するのです。世界が言う、職業上のスキルで社会奉仕するという理論無き実践ではありません。

“奉仕の理念”を生業にとどまらず、身の回り万般に亘って実践しようとすることは、自然の流れであり、財団の誕生は必然的なことだったのです。ただ1917年という、まだ親睦か、奉仕で揺れ動いているRIの草創期に、創設されたのは、創設者アーチ C・クランフという人物の人生観、ポリシーが深く関わっています。時期尚早であったのです。案の定、寄付が集まらず創立後30年間は開店休業状態が続いたのです。

RIは究極的には世界平和を希求する組織であります。「平和は力では保たれない。平和は、ただ分りあうことで達成できるのだ」(アルバート・アインシュタイン)の示すとおり、世界の青少年交流は世界理解、親善に貢献し、世界平和への遠回りのように見えても近道であり、1947年ポール P・ハリスの死去がその契機を与えました。彼の功績を称えて、「国際親善奨学金制度」が発足したのです。1965年には異文化交流、GSEも始まり、2013年まで続いたのです。これら財団の為す教育事業は、RIの職業奉仕と共に、人づくりの一角を担う重要課題であります。

戦後、RIは奉仕哲学の追求より、奉仕活動の実践に傾倒していきました。理論無き実践の始まりであります。人道的奉仕には、RIの分度として、その使命に限界があるべきとする我々の思惑をよそに、RIは財政的支援制度を導入して、WCSを積極的に推進する方針をとったのです。かくしてWCSは花開くと同時に反省を生みました。これらの反省に立つ

て改善策を講じたのが2010年のRIの戦略計画、2013年からの財団の新しい補助金制度ということが出来ます。

「財団のRI」

2014年10月の財団管理委員会が採った、今後を目指す財団の優先事項は

- ①ポリオの撲滅
- ②寄付増進
- ③世界の6つの重点分野に特化した大規模事業による、財団の奉仕活動の質と影響力の向上
- ④財団のこれまでの成果の広報

を骨子としたものです。

RI会長ジョン・ジャーム氏の2016～17年度版戦略計画は、2010年のRI戦略計画の3つの優先事項、それぞれの中に財団のこの4つの優先事項を汲み入れたものであります。RIと財団の融和どころか財団がRIの

すべてであり、“財団のRI”になった感があります。RIの目指すこれからは、ファイナルインチを迎えたポリオ撲滅と共に、徹底した成果主義によるRIのブランド、アイデンティティーの確立にあります。

2016年規定審議会

2016年の規定審議会では、RIは“奉仕の理念”を育むための中核となる組織原理（例会開催、出席義務、会員の資格等）について、直接監督権を放棄してしまいました。RIは巨大化し、多様化する組織を一律に律することが出来なくなったのです。WCSが限度を超え、ウルリッヒ・ベックの“危険社会”ではありませんが、奉仕哲学無き人道的プログラムが際限なく広がり、未来を予測することも、保証することも出来ない危険領域に踏み込んでしまったのではありませんか。

(*WCS: 2011～12年度から“人道的プログラム”と改称)

文庫通信 (349号)

ロータリー情報

◎「ロータリーは今や末法時代か」 (D.2510月信)	塚原房樹	2016	2p
◎「ロータリーは難しいか？」 (D.2790月信)	櫻木英一郎	2016	2p
◎「慣例と変革」 (D.2790月信)	櫻木英一郎	2016	1p
◎「奉仕について」 (ロータリーの葉)	片岸修次	1998	6p
◎「Object of Rotaryの解説、私のロータリーに対する考え方」 (私の足跡)	野田三郎	2016	2p
◎「あなたはなぜロータリークラブに入会するのか？」 (D.2650月信)	刀根荘兵衛	2016	4p
◎「ロータリークラブにおける会員増強、果たして必要なのでしょうか？」 (D.2700月信)	久保田晋平	2016	1p
◎「ロータリーの正義(Ⅱ)」	田渕水作夫	2016	66p
◎「ロータリーの誕生と成長の物語-ポール・ハリスのロータリー1935年を中心にして」	穴井元昭	2016	41p
◎「ロータリーとは何か」 (ロータリーの心)	常盤太助	1996	10p

【上記申込先：ロータリー文庫】

◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ロータリー文庫 ◆ ◆ ◆ ◆ ◆

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
 TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
 開館：午前10時～午後5時 休館：土・日・祝日



■ロータリーの公共イメージ向上活動と実践方法

コーディネーターNEWS10月号で第一ゾーンRPIC渡辺俊彦様が各地区ガバナーや地区とクラブの担当委員長が公共イメージ向上活動に取り組むべき方針とその活動分野について詳しく述べられました。各クラブや地区が取り組んでいる各分野の意義あるロータリー活動を対外的に適切に広報し、ロータリーのブランド価値を高めて行くことが現代社会では求められています。しかしながら陰徳を尊ぶ日本ロータリアンの公共イメージ向上への積極的な意識と対応はまだ低いと言わざるを得ません。ロータリーのブランド価値を各クラブや地区が高める努力を続けることによって、最終的には各クラブの会員基盤の強化とロータリーの発展に繋がることを理解しましょう。

■今月号ではTRF100周年記念プロジェクトの一環として実施された2件の写真をご紹介します。

その1件は広島東RCが実施されました広島市内の路面電車に搭載されました「END POLIO NOW」の動く広告です。本プロジェクトは広島市民はもとより、国内や海外各国から広島を訪れている観光客が大幅に増えている中でロータリーのイメージ向上に大きな力になりました。広告電車運航開始日の模様が中国地方の有力紙である中国新聞に写真入りで紹介されました。

もう1件の写真は大阪中之島RCがベトナムのダナンの市民病院へ派遣しているVTT医療チーム派遣プロジェクトです。本件は友10月号でも紹介されましたが、日本の最先端のハイテク医療技術がベトナムのダナン病院へ伝授されることになり、現地の医療関係者や受益者から高く評価されています。ベトナムにはロータリークラブがまだ存在しておりませんが、この様なロータリーの意義あるプロジェクトが地元で広く報道されておりますので近い将来ロータリークラブの誕生に繋がることを期待されております。

■ クラブ数 会員数

Zone 1	830	28,648
Zone 2	651	28,100
Zone 3	793	32,856
合計	2,274	89,604

2016年10月6日現在のClub Centralのデータです

■ BOX登録件数

Zone 1	53件
Zone 2	27件
Zone 3	79件
8月19日現在 合計	159件

■各クラブや地区では国内や海外に於いて数多くの素晴らしい奉仕活動を展開頂いておりますが、そのことを広く一般社会へお伝える努力がなかなか伴っていないことが、日本のロータリーの課題の一つです。ロータリーについて最もよく知り、私達の活動を最もよく伝えることが出来るのはロータリアン一人一人です。皆様のご理解ご尽力を宜しくお願い申し上げます。

(Zone 3 RPIC 横山守雄)



ベトナムのダナンの市民病院へ派遣しているVTT医療チーム派遣プロジェクトです。



このイラストは広島市内の路面電車に搭載された「END POLIO NOW」の動く広告です。

◆米山奨学生カウンセラーミーティング

9月24日(土)◆神戸センタープラザ西館会議室

米山奨学委員長 前田 靖文(神戸ベイ)

室津ガバナーのご挨拶に始まり、委員長から趣旨説明、参加カウンセラーから近況報告と今後の課題発表を行い、3グループに分かれてグループディスカッションを行った。Aチーム(中国、ミャンマーの奨学生カウンセラー)からは、奨学生との距離感の問題、政治問題の扱い方、セクハラ等について話し合われた。

Bチーム(インドネシア、タイ、ミャンマー、トルコの奨学生カウンセラー)からは、宗教上の問題、PHD協会のスケジュールがタイトである等の問題について話し合われた。

Cチーム(韓国の奨学生カウンセラー)からは、政治問題、徴兵制度他について話し合われた。

瀧川ガバナーエレクトに総評をお願いして閉会。

3グループのカウンセラーによるグループディスカッションが活発に行われ、大変有効であったと思います。



米山梅吉記念館便り

シリーズ③ 米山梅吉の横顔

米山梅吉は、在米8年、皿洗いや学僕で学資を稼ぎ、加州のベルモント・アカデミー、オハイオのウェスレアン大学、さらにニューヨークのシラキュース大学に転じました。ウェスレアン大学からマスター・オブ・アーツ称号を得ています。

明治28年に帰朝、文藻に秀で国の将来も見据えていた若者らしく、職業は新聞記者を希望しましたが、米山は結婚し、翌年長女愛子を得ていましたので生活を考え、日本鉄道会社に就職。ここは技術畑が強かったために、畏友藤田四郎に相談。藤田の岳父は井上馨候という財界の雄、井上の口添えで明治30年10月29歳の時、三井銀行に入行しました。



三井銀行本店営業部勤務から大阪支店長代理時代(明治33年頃・33歳頃)

米山梅吉関連図書の紹介



A5判 上製本ケース付
本文590ページ/4,000円

米山梅吉伝

出生から晩年まで、さらに三井銀行、青山学院、三井報恩会、ロータリー関係者、生前の米山と親交があった人達の証言を交えて、様々な角度から米山の人となりやうかび上がらせています。「梅吉を知るにはまずこの本から」の1冊です。和歌や俳句、漢詩など、趣味の人米山の一面を知る事もできます。

米山梅吉記念館のホームページを新しくします。

2019年には記念館創立50周年を迎えますので、その記念事業の一環としてリニューアルし、米山梅吉に関する年表や人物像などの記述を充実させる予定です。ご期待ください。

公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1
TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101
URL <http://yoneyama-umekichi.jp>
Email: yumh@ai.tnc.ne.jp

【開館時間】午前10時～午後4時

【休館日】月曜日/12月28日～1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)



第4回職業奉仕委員会

職業奉仕委員長 宇尾 好博(神戸中)

▶9月17日(土)

▶香港茶楼

オープン委員会として開催。神戸モーニングクラブ等6クラブより7名が参加。今年の職業奉仕アンケートより、クラブの職業奉仕活動の具体的活動内容を分析分類。クラブにヒヤリングを行った中から、特徴ある職業奉仕活動を行っているクラブを選定した。12月11日(日)午後、神戸ポートピアホテルで開催の職業奉仕セミナーの内容を、

- ①アンケート結果報告とこれからの職業奉仕
- ②選定されたクラブの具体的職業奉仕活動発表
- ③講演「私の職業奉仕(仮題)」講師第2500地区の小船井PDG(規定審議会内容翻訳)とする。

第1回2670・2680地区RYLA合同委員会

RYLA小委員長 白井 良夫(伊丹)

▶9月25日(日)

▶リーガホテルゼスト高松

2670地区より13名、当地区より13名の出席で開催された。今年度主催の2670地区よりテーマおよび講師予定者の提案がなされ、スケジュールの調整も含めての内容であるので、今後両地区委員長同士の連絡を密に取り合うこととした。

今後のスケジュール(決定)

- 2017年1月28日(土)
プレカウンセラーミーティング(神戸)
- 2017年4月22日(土)~23日(日)
カウンセラーミーティング(余島)

第4回地域問題小委員会

地域問題小委員長 本條 昇(龍野)

▶9月28日(水)

▶神戸ポートピアホテル パール

16名参加のもと、標記委員会を開催した。前回以降の委員会活動報告に続いて、

- ①地区補助金プロジェクトの進捗状況
- ②11/13及び11/20に開催予定の「奉仕活動合同セミナー」の内容と運営
- ③「社会奉仕活動アンケート」(2015-16年度の実施事業及び地区補助金申請に係る要望)の集計結果
- ④次年度に向けた地区補助金申請・審査に係る業務改善(申請要項及び申請書式の改定、補助金活用促進策)
- ⑤地区奨学金(タイプ1)の募集事務
- ⑥今年度臨時費対応の基本方針について協議・情報共有を行った。

第2回地区史編纂委員会

地区史編纂委員長 柴田 整宏(西宮夙川)

▶9月29日(木)

▶ガバナー事務所会議室

各クラブ紹介原稿の締切を、編集、訂正等の場合を考え、12月末から10月末へ繰り上げたが、本日現在での提出数は5クラブである。10月末までに全クラブの原稿がそろそろよう協力をお願いしたい。前回発行の地区史の各資料、年表、記載項目を見直し、次回地区史発行に向けての変更点、改善点などの検討をした。

第3回奉仕プロジェクト特別会計委員会

奉仕プロジェクト特別会計委員会 委員 佐茂 省治(尼崎中)

▶10月3日(月)
▶ガバナー事務所会議室

審議事項

- ①2016-17年度ローターアクト関西四地区
情報交換会・交流会
50,000円拠出
- ②日本学友会総会&シンポジウム参加者派遣
150,000円拠出 差額は雑費5,052円
- ③RYLA学友会のつどい・総会
通信費の工夫が必要(指導事項)
76,572円拠出
- ④インターアクト次期リーダー講習会
収支予算の詳細を提出という条件のもと
85,000円拠出 差額は雑費1,680円

第3回規定審議委員会

規定審議委員長 大内 晋二(神戸須磨)

▶10月5日(水)
▶ガバナーエレクト事務所会議室

折からの嵐の中、13名で開催。

- ①三木アドバイザーから規定審議会の決定に
対する他地区の対応など報告
- ②決議審議会、規定審議会へのクラブからの
提案募集の告知方法、立法案検討会の開催
準備について協議
- ③地区からの提案準備のため、今回の採択制
定案について討論
いわゆる「柔軟性」に歯止めが必要。人頭
分担金増額が根拠資料の十分な事前開示が無
いまま突如修正案として提案されたこと。例
会頻度提案などに関しRI試験プログラムの
資料を公表すべきなど、多くの意見が出て活
発に議論。富田副委員長より閉会挨拶。風雨
も収まって懇親会へ。

11月地区活動予定

日	時	行 事 名	場 所
2(水)	17:30~	第4回規定審議委員会	ガバナーエレクト事務所会議室
6(日)	10:00~16:30	IYFR神戸フリートJAPAN 秋の懇親会	イノセント由良
13(日)	13:30~16:45	奉仕活動合同セミナー(神戸会場)	三宮研修センター
	8:30~17:00	米山日本文化セミナー	宝塚~篠山方面
	13:00~19:00	2016-2017年度ローターアクト関西四地区交流会	ラッセホール
14(月)	17:00~19:00	第5回戦略計画委員会	神戸三宮東急REIホテル ローズ
18(金)	18:30~	第1回世界社会奉仕小委員会	神戸三宮東急REIホテル ローズ
19(土)	14:30~16:30	米山面接官オリエンテーション	センタープラザ西館会議室6階2号室
20(日)	13:30~16:45	奉仕活動合同セミナー(明石会場)	明石商工会議所
23(水)	10:30~15:30	インターアクト次期リーダー講習会	豊岡市港地区公民館
25(金)	13:00~	2017年春入学グローバル補助金奨学生 面接選考会	ガバナー事務所会議室

ご入会おめでとうございます(敬称略・クラブ順)

芦屋



三浦 永充
内科
8/17入会

西宮夙川



川西 繁男
生命保険
9/16入会

芦屋川



山本 佳秀
不動産仲介
8/29入会



小倉 智裕
建築設計・施工
9/6入会

篠山



法貴 弘人
司法書士
9/28入会



小林 信通
和菓子製造
9/28入会

神戸



小橋 聡
不動産賃貸
8/25入会



松本 眞一
電気供給
8/25入会

高砂



鎌谷 雅彦
生保業
9/30入会

加古川



吉田 太郎
薬局
10/4入会

香住



中村 英夫
自動車工業(販売・整備)
9/1入会

ご協力に感謝します(敬称略・クラブ順)

メジャードナー



室津 義定
(尼崎中)

ベネファクター



室津 義定
(尼崎中)

マルチプル・ポールハリス・フェロー



滝内 秀昭
(伊丹)



柴田 整宏
(西宮夙川)



団 秀和
(神戸南)



藤尾 純也
(神戸南)

マルチプル・ポールハリス・フェロー



福田 義信
(神戸南)



船木 靖夫
(神戸南)



細谷 俊雄
(神戸南)



伊田 昌弘
(神戸南)



飯田 修次
(神戸南)



河野 忠博
(神戸南)

マルチプル・ポールハリス・フェロー



木口 豊貴
(神戸南)



松田 茂樹
(神戸南)



南 和雄
(神戸南)



南 孝治
(神戸南)



水野 義夫
(神戸南)



村川 勝
(神戸南)

マルチプル・ポールハリス・フェロー



内藤 豊彦
(神戸南)



中村 直正
(神戸南)



中野 友史
(神戸南)



中谷 紀之
(神戸南)



中右 靖雄
(神戸南)



西村 敬三
(神戸南)

マルチプル・ポールハリス・フェロー



小田 迪彦
(神戸南)



尾川 議顕
(神戸南)



岡本 光央
(神戸南)



大澤 一郎
(神戸南)



大月 京一
(神戸南)



阪本 豊起
(神戸南)

マルチプル・ポールハリス・フェロー



佐藤 莞爾
(神戸南)



清水 泰人
(神戸南)



高橋 洋介
(神戸南)



瀧川 順
(神戸南)



和田 昇
(神戸南)



和田 憲昌
(神戸南)

マルチプル・ポールハリス・フェロー



和田 善弘
(神戸南)



吉田 福司
(神戸南)



尤 昭福
(神戸南)



長谷川輝幸
(加古川中央)



川西 正廣
(加古川中央)



喜多 美雄
(加古川中央)

マルチプル・ポールハリス・フェロー



上月 和洋
(加古川中央)



西村 雅文
(加古川中央)



佐野 長治
(加古川中央)



矢野 宗司
(加古川中央)



前川 秀一
(西脇)



梶原 達観
(赤穂)

マルチプル・ポールハリス・フェロー



竹中 博司
(豊岡)



船山 英宣
(加古川中央)



羽原 正善
(加古川中央)



壁 貴義
(加古川中央)



斉藤 彰
(豊岡)

ポールハリス・フェロー

米山功労者(6回)



岩崎 健二
(伊丹有明)

米山功労者(4回)



保地 富夫
(加古川)



梅本 弘幸
(赤穂)

米山功労者(3回)



水川 典明
(加古川)



松本 勝憲
(尼崎東)



隈下 繁良
(宝塚武庫川)

米山功労者(2回)



落合 英樹
(加古川)



大庫 隆夫
(加古川)



酒井 圭子
(北条)



水埜 安寛
(加古川)



大庫 典雄
(加古川)



富田 裕樹
(加古川)

米山功労者(1回)



西川 英也
(赤穂)

米山功労者(1回)

ガバナ－事務所からのお知らせ

◆神戸ハーバーロータリークラブの事務所が、下記の場所に移転いたしました。

〒655-0853
神戸市垂水区つつじが丘4-8-1-1-1003
寺田方
TEL/FAX 078-705-3421

なお、郵便物は例会場に郵送ください。(至急の場合のみ上記事務局へ郵送ください)

〒650-0002
神戸市中央区北野町1-1 ANAクラウンプラザホテル神戸 9F例会場
神戸ハーバーロータリークラブ

訃報



故 宮脇 史郎 氏(三木)
10月7日 享年81歳

クラブから提案しませんか 審議会への制定案、決議案を募集しています

2016年規定審議会が4月10～15日、アメリカ・シカゴで開催されました。去る6月11日開催の「規定審議会報告会」でもお知らせした通り、採択立法案の中には、これまでのロータリーのあり方や考え方を大きく変えるものも含まれています。RIから送付された「規定審議会決定報告書」やWeb上のMy Rotaryにリンクされた新しい「標準ロータリークラブ定款」や「推奨ロータリークラブ細則」などにより皆様もご存知と思います。

次回の規定審議会は2019年に従来通り開催されますが、今回新設された決議審議会は2017-18年度より毎年開催されることとなりました。

ロータリーは全世界200を超える国や地域に広がっています。3万2千余りのクラブ、120万人を超えるロータリアンがロータリー運動を支えています。規定審議会はロータリーの制度や方針を決める立法機関です。ロータリーに対する各地の草の根の願いや意見を、ロータリー運動の中心に届け活かすことが、ロータリーの活性化のために必要です。「未来のロータリーのため」に審議会に関心を持ち、建設的な制定案・決議案を提出してみませんか。地区の規定審議委員会もお手伝いいたします。

RI第2680地区では以下の日程でクラブからの提案を募集しています。

- ◆募集締切：2017年3月31日（金）
- ◆立法案検討会：2017年5月20日（土）

提出先は次の通りです。

**RI2680地区
ガバナー事務所内規定審議委員会**

クラブからの提案を、各クラブ代表による立法案検討会（新設）において地区として承認し、RIに提出することになります。制定案等の提案に関するご質問、ご相談は地区規定審議委員会までお寄せください。なお、地区からRIに提案できる制定案は5件までとなっておりますので、ご承知おきください。

文責：規定審議委員長 大内晋二（神戸須磨）

国際ロータリー第2680地区 2016年9月出席報告

	クラブ名	例会数	平均出席率 %	会員数					クラブ名	例会数	平均出席率 %	会員数				
				2016年7月1日	当月末	増減	女性					2016年7月1日	当月末	増減	女性	
尼崎6	尼崎	3	98.15	36	36	0	1	東播第一4	明石	4	85.43	43	45	2	0	
	尼崎北	4	88.10	42	41	-1	0		明石西	4	100.00	40	40	0	1	
	尼崎東	4	99.40	44	44	0	0		明石北	3	87.01	45	45	0	0	
	尼崎西	4	97.22	38	37	-1	2		明石南	4	88.37	24	24	0	0	
	尼崎南	4	93.38	31	32	1	4		小計		90.20	152	154	2	1	
	尼崎中	4	83.33	23	23	0	1		東播第二5	高砂	4	96.24	37	38	1	3
	小計		93.26	214	213	-1	8		加古川	3	85.78	76	77	1	0	
阪神第一6	伊丹	4	81.66	44	45	1	0	東播第三5	加古川中央	4	86.88	56	57	1	0	
	川西	4	93.49	32	33	1	5		高砂青松	4	96.55	42	42	0	2	
	伊丹有明	3	89.55	25	25	0	0		加古川平成	4	90.91	15	15	0	1	
	川西猪名川	3	89.50	22	22	0	3		小計		91.27	226	229	3	6	
	伊丹昆陽池	4	100.00	12	12	0	0		三木	4	96.87	54	54	0	0	
	西宮イブニング	4	77.33	21	22	1	10		小野加東	4	96.10	40	41	1	1	
	小計		88.59	156	159	3	18		北条	3	100.00	36	36	0	2	
阪神第二6	西宮	4	100.00	52	52	0	0	淡路5	西脇	3	99.24	45	45	0	1	
	芦屋	4	83.43	43	44	1	0		三木みどり	3	97.91	32	32	0	0	
	甲子園	4	83.75	40	40	0	2		小計		98.02	207	208	1	4	
	西宮夙川	4	87.85	33	35	2	3		洲本	4	97.06	38	37	-1	1	
	芦屋川	3	79.19	27	29	2	2		南淡路	5	91.72	29	29	0	4	
	西宮恵美寿	4	93.00	25	25	0	6		淡路三原	4	100.00	21	20	-1	0	
	小計		87.87	220	225	5	13		津名	4	96.60	38	38	0	1	
阪神第三8	宝塚	3	91.30	22	23	1	2	西播第一6	あわじ中央	4	98.86	21	22	1	0	
	三田	4	85.18	22	22	0	0		小計		96.85	147	146	-1	6	
	篠山	4	100.00	43	45	2	0		姫路	4	92.35	88	93	5	0	
	柏原	5	92.37	50	51	1	0		姫路南	3	98.58	79	80	1	0	
	宝塚武庫川	4	95.83	36	38	2	0		姫路西	4	76.90	73	73	0	2	
	三田南	4	100.00	7	7	0	0		姫路東	3	100.00	67	69	2	2	
	宝塚中	4	88.28	34	34	0	9		神崎	4	84.82	28	28	0	0	
	HYOGO REC	3	100.00	25	27	2	6		姫路中央	4	100.00	5	5	0	0	
小計		94.12	239	247	8	17	小計		92.11	340	348	8	4			
神戸第一7	神戸	4	89.24	151	157	6	0	西播第二4	赤穂	4	90.79	36	36	0	0	
	神戸東	3	84.73	110	111	1	0		相生	4	100.00	40	40	0	2	
	神戸東灘	3	89.65	31	32	1	3		龍野	4	95.79	49	49	0	4	
	神戸有馬	3	83.80	9	9	0	0		上郡佐用	5	100.00	23	22	-1	7	
	神戸南	3	84.79	80	79	-1	0		小計		96.65	148	147	-1	13	
	神戸六甲	4	82.14	14	14	0	0		但馬5	豊岡	5	94.92	39	41	2	0
	神戸ベイ	4	81.60	21	21	0	3		生野	4	84.52	22	22	0	0	
	小計		85.14	416	423	7	6		香住	4	98.00	14	15	1	0	
神戸第二8	神戸西	4	71.01	54	54	0	5	馬5	豊岡円山川	4	88.75	21	21	0	0	
	神戸須磨	4	95.74	32	32	0	0		和田山	4	85.42	21	21	0	1	
	神戸北	4	85.22	22	22	0	1		小計		90.32	117	120	3	1	
	神戸垂水	3	94.82	31	29	-2	5		合計	75RC	91.69	2,831	2,866	35	114	
	神戸ハーバー	3	93.30	13	13	0	0									
	神戸西神	4	94.70	37	36	-1	2									
	神戸中	3	87.61	39	39	0	3									
	神戸モーニング	4	78.26	21	22	1	1									
小計		87.58	249	247	-2	17										

- ◆クラブ数..... 75RC
- ◆2016年7月1日 クラブ会員数.....2,831人
- ◆2016年9月末 クラブ会員数.....2,866人
- ◆2016年9月末女性会員数..... 114人
- ◆2016年9月平均出席率.....91.69%
- ◆増減..... 35人増